

三 原 市 水 道 事 業

平成 20 年度 三原市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総 括 事 項

本市水道事業は、昨年度に引き続き「安定供給体制の確保」・「安全で良質な水の供給」・「災害時の飲料水確保」を柱として、既定の建設改良事業を推進するとともに効率的な経営に努めてまいりました。

水道事業の最大の使命は、現在及び将来にわたり市民生活や都市活動に欠かすことの出来ない清浄な水を安定して供給することにあります。この使命を確実に果たすと共に、多様化・高度化する市民ニーズに応えていくため、本市は従来から一貫して水道需要に対応した水道施設の整備・拡充・水質管理体制の強化・市民サービスの向上等に努めてまいりました。

この結果、今日では県内でも有数な規模と内容を有する水道事業に発展していますが、より一層の事業の充実を図るため老朽施設の更新、バックアップ機能の向上、水質対策の強化等に引き続き取り組んでいく必要があります。

(ア) 給 水 状 況

年度末において給水戸数は 37,829戸で、前年度末と比較して 193戸(0.5%)増加し、給水人口は 90,257人で、前年度末と比較して 455人(0.5%)減少しました。

平成20年度年間総配水量は 1,257万7,183 m^3 、年間有収水量は 1,093万7,204 m^3 となりました。

有収率は 86.9%となりました。

(イ) 安 定 給 水 の 確 保

昭和54年に市民皆水道の条件整備を達成して以来、市内全域で総延長約763kmにわたる導・送・配水管やポンプ施設の更新と維持管理に努めています。

水道の漏水防止は、貴重な水資源の損失を防ぐばかりでなく、事業効率の向上や道路陥没等による二次災害の防止の面からも重点課題の一つであり、計画的に漏水調査及び管路診断を行っています。

(ウ) 施設整備事業 (金額は税抜)

① 配水施設整備事業

この事業は、給水の安定化及び効率的な送配水を確保するため、送水施設・配水施設の総合的な整備を目的とし、機能の充実と水量・水圧不足の解消を図るとともに漏水防止に資するものです。

平成20年度においては、平成19年度繰越事業 7件を含めて工事契約件数35件で調査・設計などの業務委託が 15件でした。総事業費は 5億1,517万7,022円となりました。

② 水道改良事業

この事業は、道路改良工事等で支障となる配水管等の移設依頼により、負担金を徴収して施工する布設替事業です。

平成20年度においては、平成19年度繰越事業 5件を含めて工事契約件数34件で調査・設計などの業務委託が 7件でした。総事業費は 2億1,842万7,703円となりました。

(エ) 財政状況

① 収益的収支 (金額は税抜)

収入は、給水収益 22億1,297万7,837円などの営業収益が 24億5,050万2,535円、営業外収益が 2億5,931万222円、特別利益が 138万2,841円で合計 27億1,119万5,598円でした。

これに対し支出は、営業費用が 20億9,540万2,377円、営業外費用が 4億7,656万4,093円、特別損失が 24万7,791円で、合計 25億7,221万4,261円となり、差引当年度純利益は 1億3,898万1,337円で、繰越利益剰余金 5億6,120万4,631円を加えて、当年度未処分利益剰余金は、7億18万5,968円を計上することになりました。

② 資本的収支 (金額は税込)

収入は、企業債 2億6,000万円、他会計負担金 1億1,575万463円などで、合計 4億4,660万1,234円でした。

これに対し支出は、建設改良費 7億7,975万9,002円、企業債償還金 7億3,387万5,332円などで、合計 15億1,944万2,600円で差引 10億7,284万1,366円が資金不足となりました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

③ 消費税及び地方消費税

売上げに係る消費税(仮受消費税)は 1億3,169万4,180円で、仕入れに係る消費税(仮払消費税)は 8,879万5,524円でした。今年度は、特定収入割合が5%を超えたので、控除対象外消費税額が 656万9,033円となり、差引消費税納税額は 4,082万6,500円で、地方消費税納税額 1,020万6,600円と併せ、5,103万3,100円の納税となりました。

2 平成20年度 三原市水道事業会計予算執行状況

(平成21年3月31日現在)

(単位:円・%)

区分	科 目	予 算 額	執 行 額	執 行 率
収 益 の 収 支	1. 収益の収入	3,075,874,000	2,842,812,931	92.4
	営 業 収 益	2,699,740,000	2,571,467,781	95.2
	営 業 外 収 益	317,008,000	269,962,309	85.2
	特 別 利 益	59,126,000	1,382,841	2.3
	2. 収益の支出	2,921,179,000	2,678,073,525	91.7
	営 業 費 用	2,324,149,000	2,145,199,554	92.3
	営 業 外 費 用	591,780,000	532,626,180	90.0
	特 別 損 失	250,000	247,791	99.1
	予 備 費	5,000,000	—	—
	3. 資本の収入	963,695,000	446,601,234	46.3
資 本 の 収 支	企 業 債	739,400,000	260,000,000	35.2
	固定資産売却代金	583,000	71,315	12.2
	他会計繰入金	23,205,000	23,205,370	100.0
	工事負担金	16,125,000	47,574,086	295.0
	他会計負担金	184,382,000	115,750,463	62.8
	4. 資本の支出	1,943,142,000	1,519,442,600	78.2
	建設改良費	1,196,509,000	779,759,002	65.2
	企業債償還金	735,912,000	733,875,332	99.7
	繰延勘定	9,721,000	5,808,266	59.7
	予 備 費	1,000,000	—	0.0

() 書きは再掲

3 平成20年度 三原市水道事業損益計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位:円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 営 業 費 用	2,095,402,377	1. 営 業 収 益	2,450,502,535
原水及び浄水費	676,273,174	給 水 収 益	2,212,977,837
配水及び給水費	191,960,248	その他営業収益	14,797,264
業 務 費	134,523,792	管 理 受 託 収 益	222,727,434
総 係 費	114,390,338		
管 理 受 託 費	229,702,114		
減 価 償 却 費	705,190,137		
資 産 減 耗 費	41,108,412		
その他営業費用	2,254,162		
2. 営業外費用	476,564,093	2. 営業外収益	259,310,222
支 払 利 息	329,666,686	受 取 利 息	6,702,835
繰延勘定償却	15,638,620	分 担 金	52,200,000
雑 支 出	1,970,530	手 数 料	29,074,148
簡易水道受託費	52,718,897	雑 収 益	42,044,982
専用水道受託費	76,569,360	簡 易 水 道 収 益	52,718,897
3. 特 別 損 失	247,791	専用水道収益	76,569,360
固定資産売却損	0	3. 特 別 利 益	1,382,841
過年度損益修正損	122,009	固定資産売却益	793,048
その他特別損失	125,782	その他特別利益	589,793
4. 当年度純利益	138,981,337		
合 計	2,711,195,598	合 計	2,711,195,598

4 平成20年度 三原市水道事業貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 固定資産	26,122,129,773	1. 固定負債	1,071,021
有形固定資産	36,757,501,528	企業債	1,071,021
減価償却累計額	10,917,186,151	引当金	
無形固定資産	281,814,396	2. 流動負債	510,339,285
2. 流動資産	2,324,836,346	未払金	346,844,737
現金及び預金	1,797,286,018	前受金	113,180,853
未収金	435,674,803	その他流動負債	50,313,695
貯蔵品	6,393,199	3. 資本金	17,102,423,013
前払費用	254,326	自己資本金	3,352,246,641
前払金	84,078,000	借入資本金	13,750,176,372
その他流動資産	1,150,000	4. 剰余金	10,872,944,061
3. 繰延勘定	39,811,261	資本剰余金	9,905,535,013
開発費	39,811,261	利益剰余金	967,409,048
退職給与金	0	ア減債積立金	242,018,748
		イ利益積立金	25,004,332
		ウ建設改良積立金	200,000
		エ当年度未処分利益剰余金	700,185,968
		(うち当年度純利益)	(138,981,337)
合 計	28,486,777,380	合 計	28,486,777,380